

米国 ELL 教育の成果からみる小学校英語教育の可能性

子どもの学びを深める 指導技術の一考察



Keyword

- * ELL指導法の活用
- * 英語4技能の習得過程
- * 教材開発

ワシントン州 シアトル 四つ葉学院
西尾 由香

研究の目的

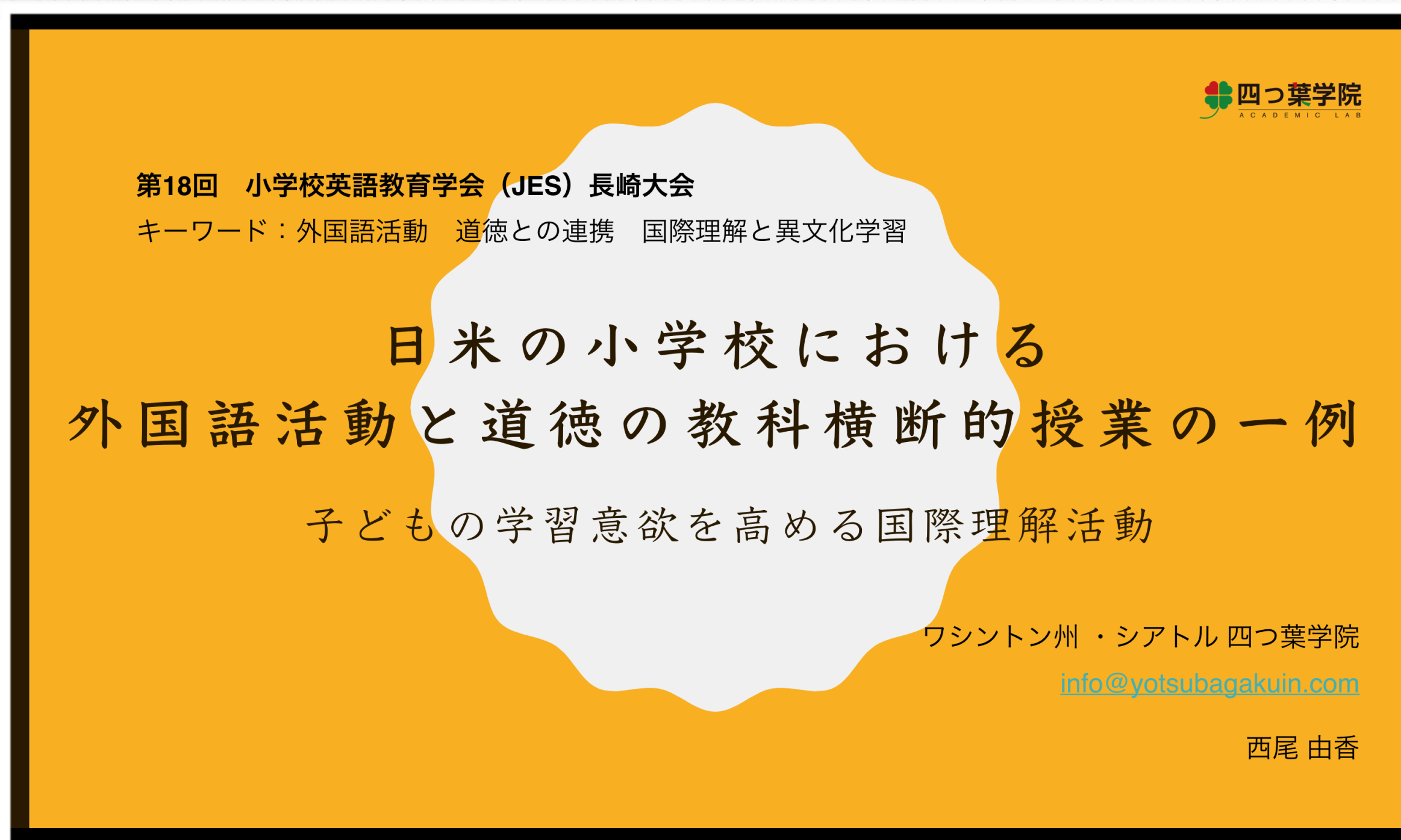
日本から渡米してきた児童 (ELL: English Language Learner) が、第二言語英語を習得するまでに、現地校でどのような具体的 ELL 指導を受けたのか、児童の英語力習得までの過程を明らかにすることで、小学校英語教科化によって求められる多角的なサポートや、有益な英語指導法の示唆が得られると考える。


研究の方法

授業カリキュラムや、使用した教材資料、家庭でのサポートなどについて、ワシントン州シアトル市とベルビュー市のELL教育の理論と指導法に着目し、その実践と成果を検証。さらに、米国で実用英語技能検定(英検)を受験した児童の4技能の結果を元に、ELL指導法の成果と実践的なアプローチについて考察した。

- ・ 授業カリキュラムや使用した教材資料
- ・ 家庭でのサポート
- ・ ELL担当教師および学級担任へのインタビューとアンケート調査
- ・ ELLクラスの授業参観,ELL児童本人とその保護者へのインタビューと質問紙への回答分析

昨年度の発表内容





第18回 小学校英語教育学会 (JES) 長崎大会
 キーワード：外国語活動 道徳との連携 国際理解と異文化学習

**日米の小学校における
 外国語活動と道徳の教科横断的授業の一例**

子どもの学習意欲を高める国際理解活動

ワシントン州・シアトル 四つ葉学院
info@yotsubagakuin.com
 西尾 由香





1. 実践の目的

外国語活動と道徳を、教科横断的な視点で捉え、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した互恵的授業の実践を、日米の小学生対象に行い、その成果と効果を考察。

- 外国語活動の目標**
 積極的なコミュニケーション力の育成する。
- 道徳の目標**
 外国の人々や文化への関心、日本人としての自覚を持って世界の人々との親善に努める。



- アメリカと日本の小学5年生を対象に、道徳と外国語活動に関する同じ授業を実践。
- 外国語活動の授業に関するワークシート、振り返りカードの記述、児童の言動を記録した映像を分析し、異文化への理解度や自国の学習文化の認識度を検証。
- 両国の児童の異文化への興味や理解について変容を調査。

研究の背景

渡米してきた児童・生徒は、現地の公立小学校・中学校に編入
3年から5年滞在後、ほぼ全員が帰国前に 英検を受験

TOEFL= 大学に必要な英語力

TOEIC= ビジネスに必要な英語力

英検= 客観的な英語力をはかる資格試験

四つ葉学院は、ワシントン州で唯一の英検準会場

2013年～2019年現在

英語能力検定試験について

高校卒業段階の英語力の達成目標：準2級～2級合格（文部科学省）

2級 高校卒業程度 大学入試レベル

社会生活に必要な英語を理解し、また使用することができる

- ・ 読む：社会生活の話題に関する内容を理解することができる。
- ・ 聞く：社会生活の話題に関する内容を理解することができる。
- ・ 話す：社会生活の話題についてやりとりすることができる。
- ・ 書く：社会生活の話題について書くことができる。

準2級 高校中級程度

日常生活に必要な英語を理解し、また使用することができる

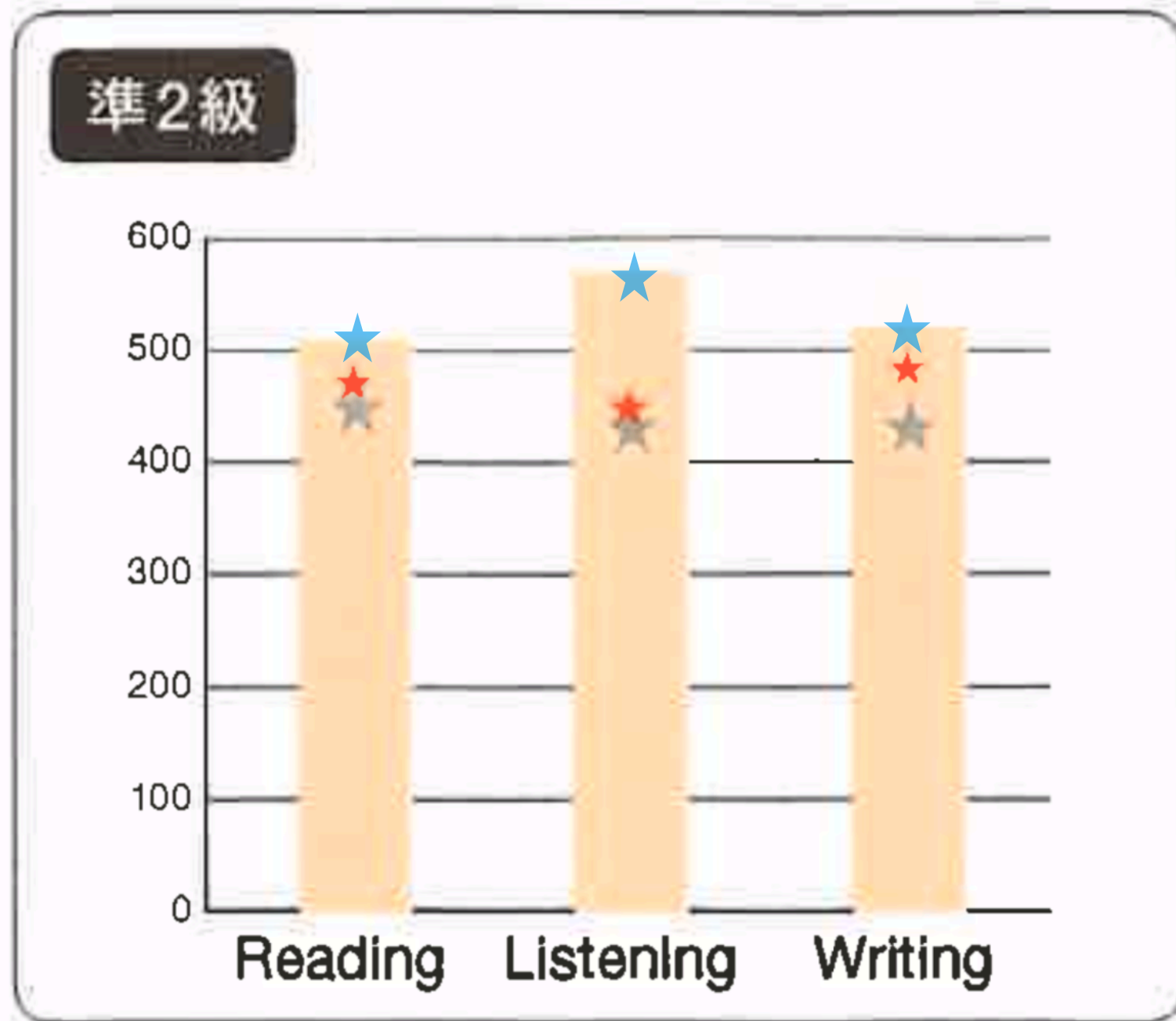
- ・ 読む：日常生活の話題に。関する内容を理解することができる。
- ・ 聞く：日常生活の話題に関する内容を理解することができる。
- ・ 話す：日常生活の話題についてやりとりすることができる。
- ・ 書く：日常生活の話題について書くことができる

〈 出題内容 〉

- * 教育や科学、環境問題、
- * 国際文化、医療、時事問題
テクノロジーなど、
- * 社会的題材の英文読解。
- * センター試験の類似問題。

準2級合格者

- ★ = 当校 平均スコア
- ★ = 一次合格者平均スコア
- ★ = 全体平均スコア

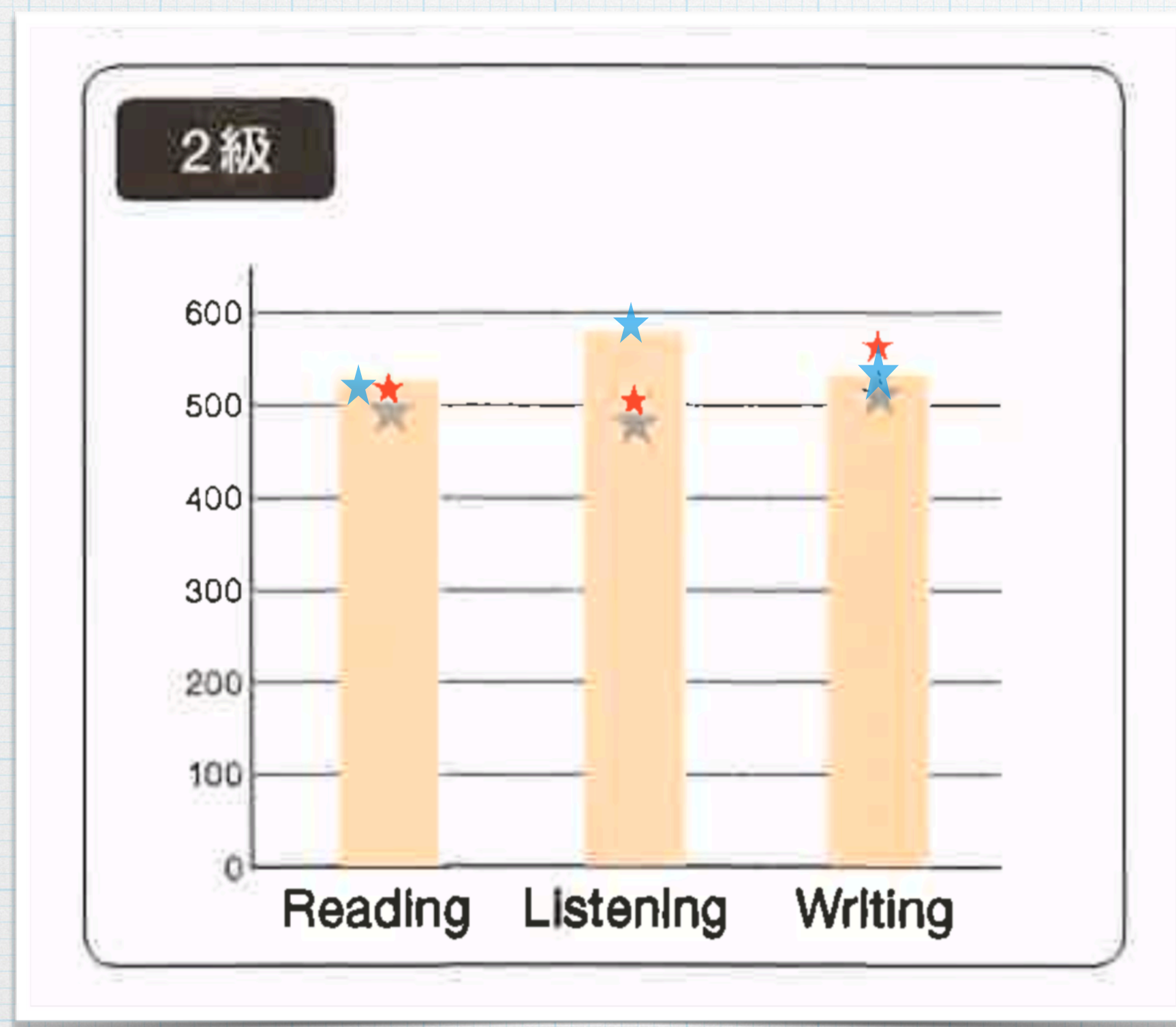


級	集計内容	Reading	Listening	Writing
準2級	★ 当校 平均	501	548	507
	一次合格者平均	469	447	484
	全体平均	439	418	426
	満 点	600	600	600
技能に対応する大問番号		大問1-4	リスニング1-3	大問5

級	集計内容	Reading	Listening	Writing
準2級	★ 当校 平均	488	520	498
	一次合格者平均	471	453	484
	全体平均	449	431	440
	満 点	600	600	600
技能に対応する大問番号		大問1-4	リスニング1-3	大問5

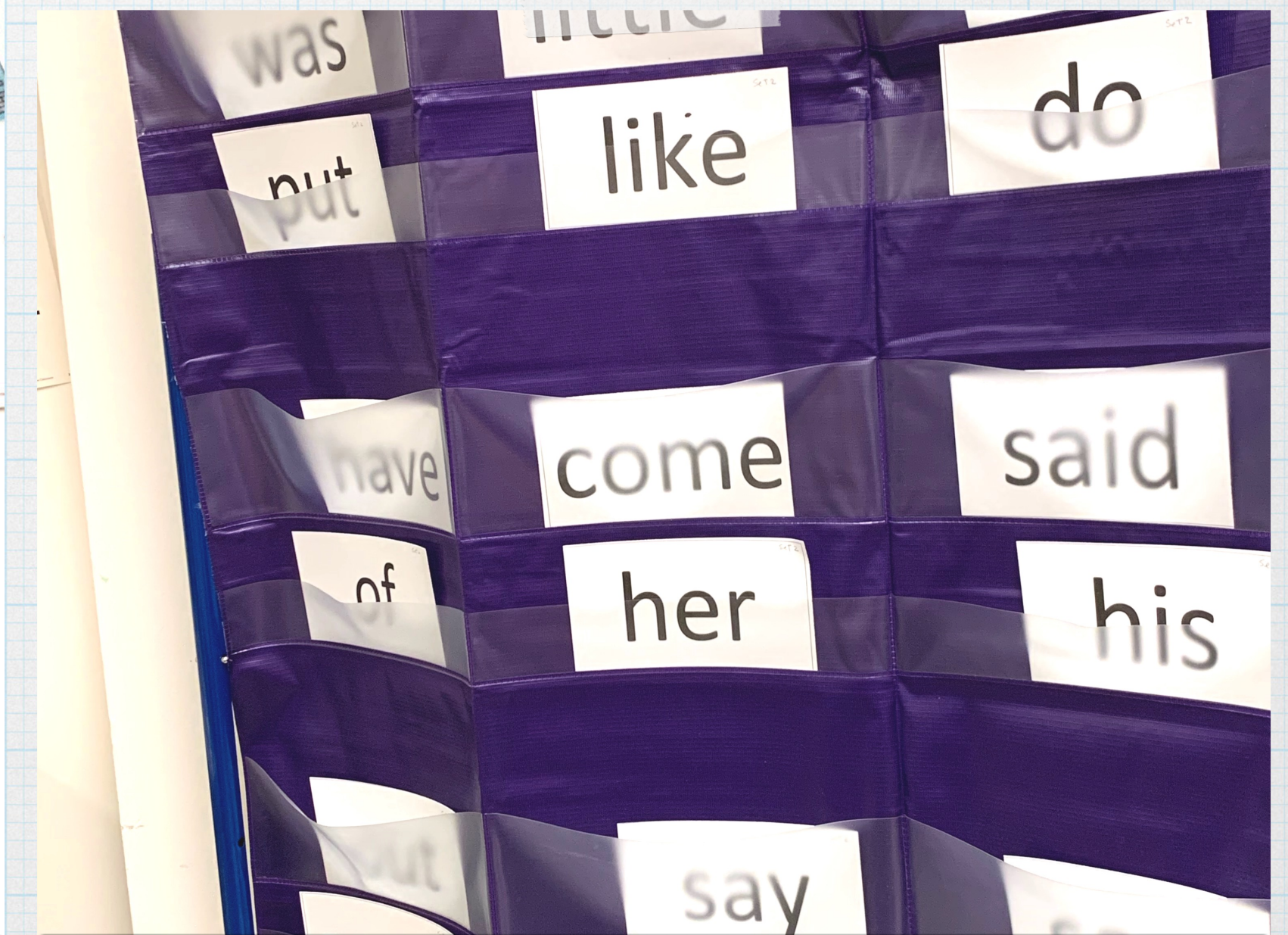
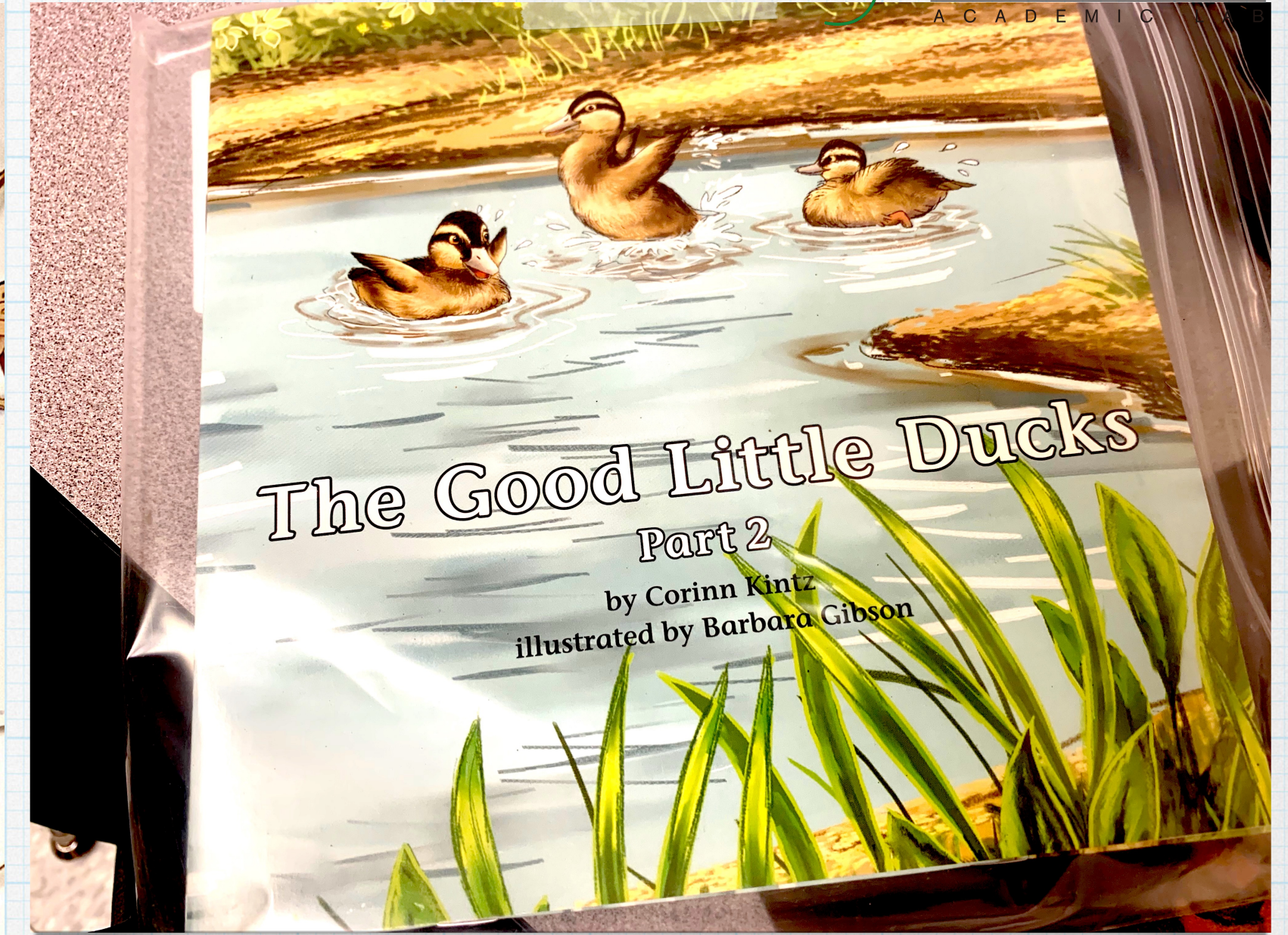
2級合格者

★ = 当校 平均スコア
 ★ = 一次合格者平均スコア
 ★ = 全体平均スコア



級	集計内容	Reading	Listening	Writing
2級	★ 当校 平均	561	603	501
	一次合格者平均	527	521	554
	全体平均	502	490	500
	満 点	650	650	650
技能に対応する大問番号		大問1-3	リスニング1・2	大問4

級	集計内容	Reading	Listening	Writing
2級	★ 当校 平均	575	634	574
	一次合格者平均	531	526	544
	全体平均	498	486	472
	満 点	650	650	650
技能に対応する大問番号		大問1-3	リスニング1・2	大問4



内容と指導方法)

What Are Guide Dogs?

Guide dogs help blind people get from place to place and lead independent lives. With a guide dog, blind people can go to the grocery store, ride the bus, or take a trip on a plane. Guide dogs are allowed in places where most other dogs are not.

Not just any dog can be a guide dog. A guide dog needs many months of training at a special school.

At school they learn to behave quietly, especially in public. Guide dogs have to focus on helping their owners. They are taught to ignore other things, such as interesting smells and other animals.



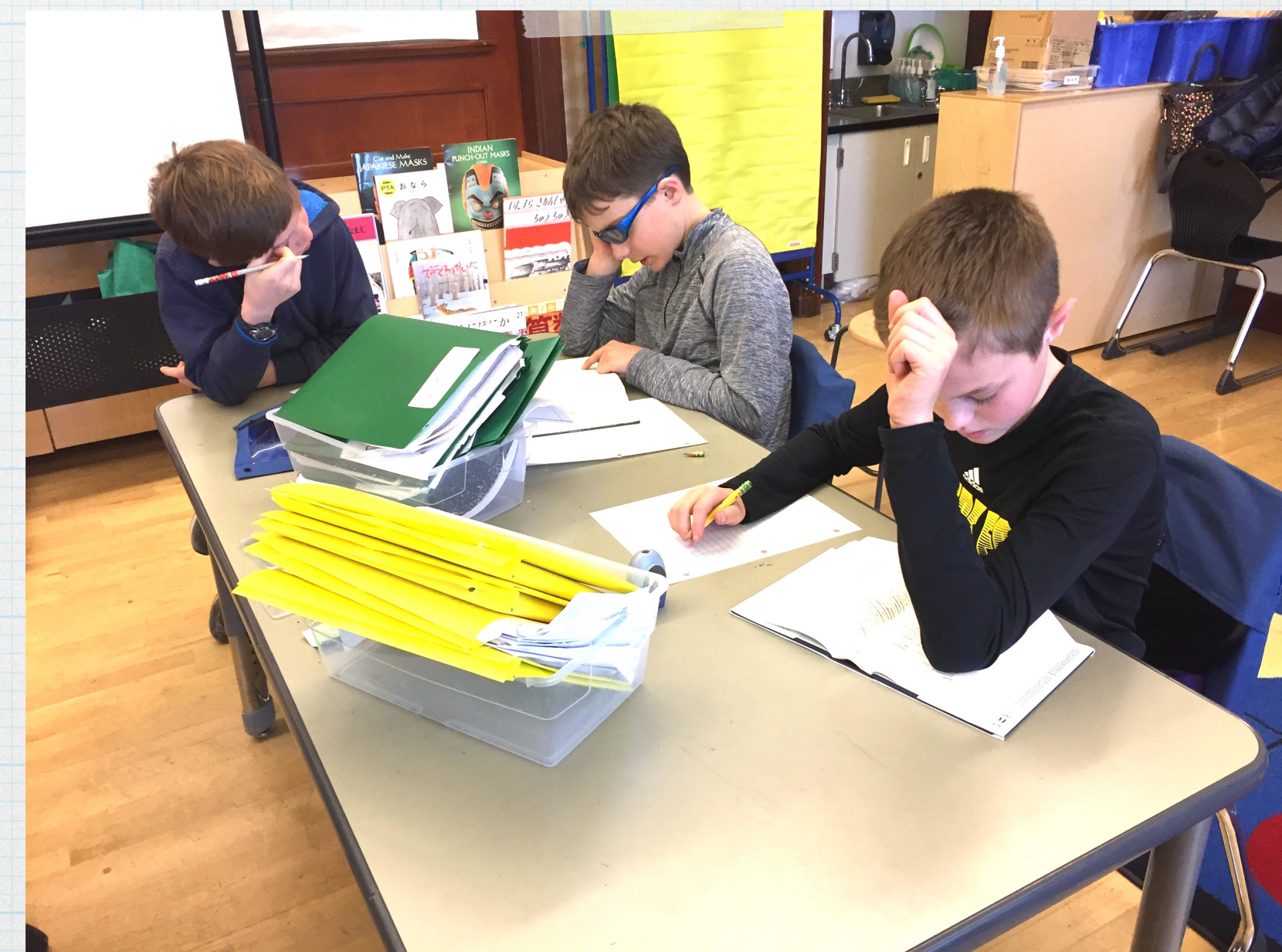
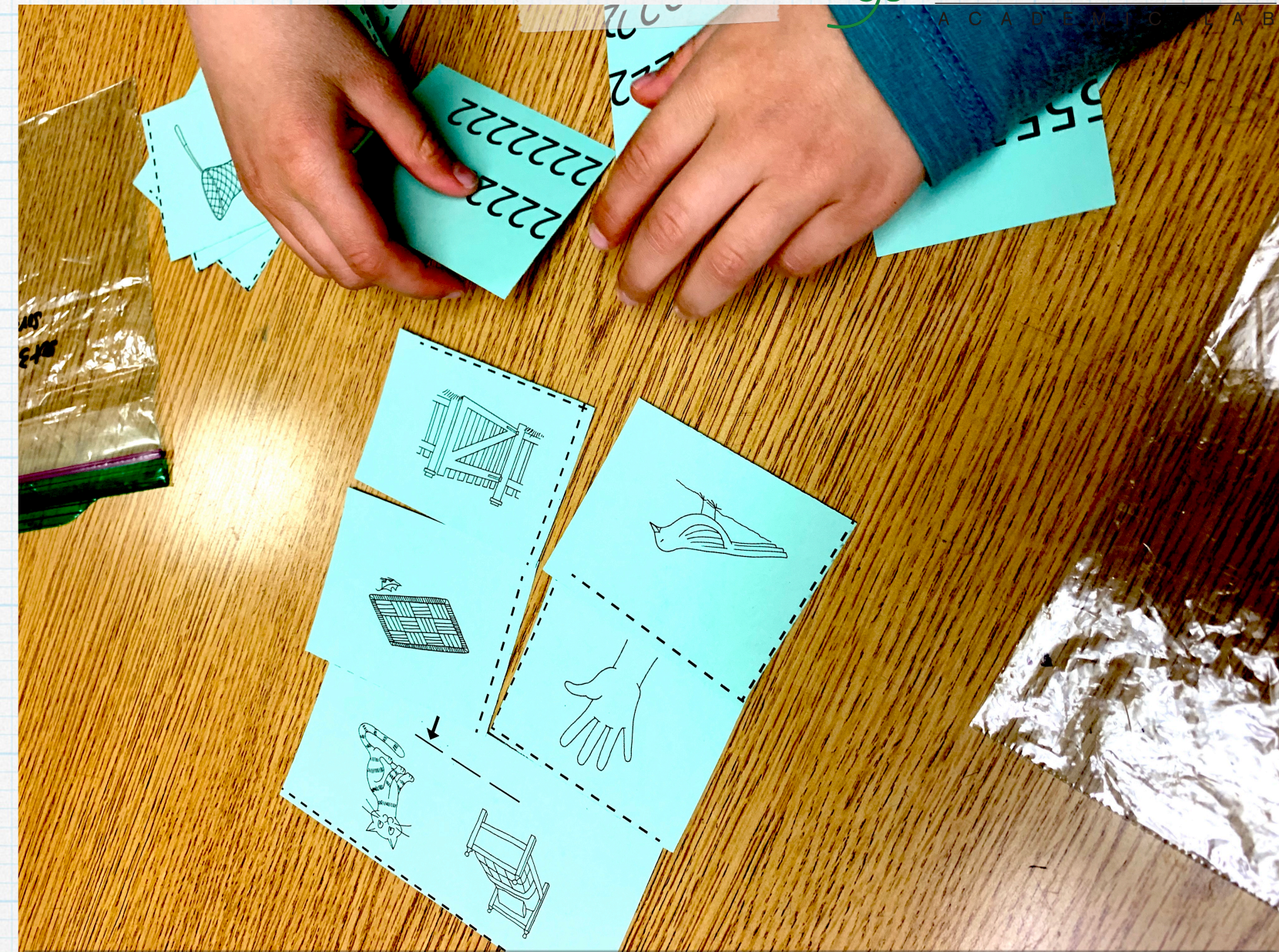
Guide dogs help their owners cross streets safely.

They also learn to keep still and quiet in busy places, such as shopping malls or offices. Most dogs would have a very hard time doing that!

Dogs At Work

If you see a guide dog doing its job, remember not to pet or talk to it. Guiding is very hard to do. It requires a dog's full attention. ■

A guide dog wears a special harness.



To improve the ELL education in Japanese elementary school systems,

About teaching in ELL class for Japanese children Regarding the ELL educational materials

What are some things the Japanese students tends to do well?

What are some things the Japanese students struggle with? How does the instructor respond?

What are some common characteristics of students who learn English more quickly?

About ELL instruction at home for Japanese children

What are some of the effective ways parents can support the child's learning?

When Japanese ELL children take classes in regular classes

What are some special considerations that must be taken for ELL students who enter the native class?

What are some of the current challenges you are facing in ELL education?

What are some important elements to make ELL education even more effective?

研究の結果

研究対象とした児童達の渡米時の学年・性別・性格・在米期間を把握し、実用英語技能検定（英検）の「文法」「語彙」「書く」「リスニング」の結果と、ELLでの成績を照らし合わせて、相互的な関係性を探った。日本の児童が、アメリカの現地校で、第二言語の英語を獲得するには、渡米時期や、児童の性格に依るところも大きい。ELL指導を受けた児童のほとんどに英語能力の向上が見られた。

ELL指導法の具体的な目標は、「1.リスニング」「2.話す」「3.発音」「4.読み」「5.書く」「6.文法・語彙」であり、上から順番に重要項目となる。

ELL授業では、これらの能力を一体化させる活動内容を多く取り入れており、英語能力を効果的に高めることができると思われる。

ELL教育の成果からみる小学校英語教育の可能性についてのアンケート 日本人ELL児童に対するELLクラスでの指導について

- * 日本人のELL児童が得意とするELL課題
- * 苦手とするELL課題とそれに対するELL教師の対応
- * 日本人のELL児童の英語上達度について、渡米時期、性別、性格、
家庭環境などの関連について
- * 日本人ELL児童が通常学級で授業を受ける時の課題について
- * ELL教育の成果について

研究の結論

米国での移民に対するELL英語教育は、日本での英語指導にも有効であると考えられる。ELL学習での日本人児童のつまずきの原因と対処法を明らかにすることで、小学校英語教育への効果的な指導法を考察することが可能となるであろう。

参考文献

- CCC (Center for the Collaborative Classroom By Developmental Studies)
- Siips (Systematic Instructional in Phonological Awareness Phonics,
and sight words By By Developmental Studies Center)

今までの試みと今後の展望

1. 熊本や福岡とシアトルをオンラインで結び、英語によるプログラミングやコーディングの授業を、同時中継で開催
2. 日本時間の午前中の授業とシアトルの放課後プログラムをウェブカメラでつないで英語で交流授業 → 国際交流・異文化理解
3. 現地大学との連携により 教育実習や教員研修で、ELLメソッドの講習と現地の公立小学校やIB校の授業視察
4. その他

熊本

シアトル



福岡

